



ルームエアコン 取扱説明書

アメニティビルトイン形

機種名(総称名)

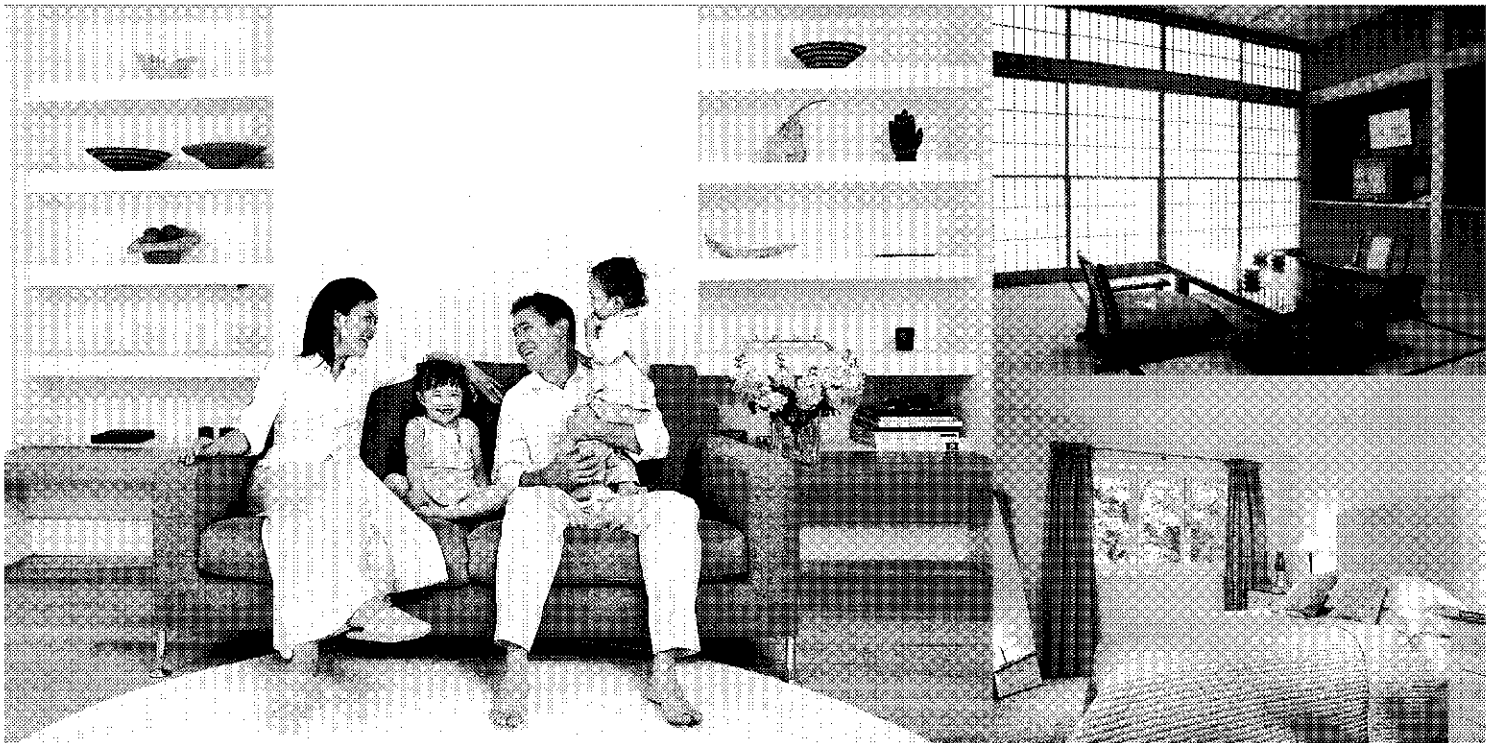
エス エヌエルファイ

S28NLV

S36NLV

S40NLV

S50NLV



- このたびはルームエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。**MEMO**
お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。
- 保証書は必ずお買い上げ日、販売店名などの記入を確かめて、大切に保管してください。

上手にご使用いただくために

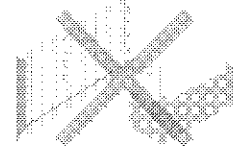
エアフィルターは いつもキレイに

- 汚れていると、能力が低下します。定期的にエアフィルターのお手入れをしてください。

【図15-22】

吹出口付近に 大きな家具を置かない

- エアコンが室内温度を誤認識し冷えない、暖まらない原因になります。



温度設定は適切に

- 適切な温度設定は節電につながります。

＜おすすめ設定温度＞
冷房時…26℃～28℃
暖房時…20℃～22℃

消し忘れ防止に タイマー運転を

- エアコンの消し忘れは電気代のムダになります。タイマーを活用して、必要な時間だけ運転しましょう。

【図15-23】

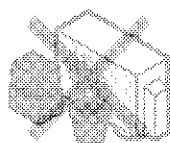
長期間使用しないときは 電源オフ

- エアコンは運転しないときでも、電力を消費します。シーズンオフなど、長期間使用しないときはブレーカーを切ってください。

【図15-24】

室外ユニットのまわりに 物を置かない

- 吹出口を物でふさぐと能力が低下し、電気代のムダになります。



窓にはブラインドや カーテンを

- 直射日光やすきま風を防ぎ、冷房・暖房効果を高めます。

もくじ

はじめに

- ▶上手にご使用いただくために・・・2
- ▶安全上のご注意・・・4
- ▶各部の名前と働き・・・6
- ▶運転前の準備・・・10

基本の使いかた

- ▶運転モードを設定する・・・12
- ▶温度・湿度・風量を調節する・・・13
- ▶風向を調節する・・・14

便利な機能

- ▶タイマー運転・・・15
- ▶パワフル運転・・・16
- ▶パワーセレクト・・・17

お手入れをする

- ▶各部品のお手入れ・・・19
- ▶各部品の取外し・取付け・・・20
 - ・半間幅押入れ下(上)設置の場合・・・20
 - ・一間幅押入れ下(上)設置の場合・・・21
 - ・天井埋込カセットビルトイン設置の場合・・・22
- ▶光触媒空清フィルター(別売品)の交換・・・23

困ったときは？

- 故障かな？と思ったら・・・24
- 運転ランプが点滅するとき・・・28
- ▶こんなときは・・・30
- ▶保証とアフターサービス・・・31
 - ・お客様ご相談窓口

製品について

- ▶長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について・・・32
- ▶仕様・・・35

必ずお守り
ください

安全上のご注意

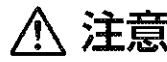
この取扱説明書および商品には、安全にご使用いただくために、いろいろな表示をしています。内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■「表示」を無視して、誤った取扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。



注意

「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。



「してはいけないこと」を表しています。



「しなければならないこと」を表しています。

火災や感電、
大けがを防ぐために
お守りください。



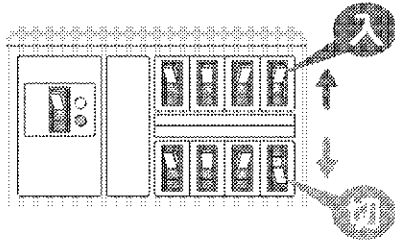
警告

電源は



禁止

■ぬれた手で電源の「入」「切」や操作はしない。
(感電の原因)



■途中で接続したり、延長コードの使用、
タコ足配線はしない。
(感電や発熱、火災の原因)

■破損させたり、加工したり、傷んだまま、
束ねたままでの使用はしない。
(感電や火災の原因)

異常・故障時には直ちに使用を中止する



必ず実施

異常・故障例

- 電源コードが異常に熱い。
- こげ臭いニオイがする。
- ブレーカーがひんばんに落ちる。
- 室内ユニットから水が漏れる。

(異常のまま運転を続けると故障や感電、
発煙、火災などの原因)

すぐに運転を停止し、ブレーカーを切ってお買
い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相
談ください。

お手入れ時は



禁止

■お客様自身で、工具を使った分解掃除や、
改造、内部の洗浄はしない。
(水漏れや破損、故障、発煙、発火の原因)

ご使用時は



禁止

- 吸込口や吹出口に指や棒などを入れない。
(けがの原因)
- 長時間冷風を体に直接あてない、冷やし過ぎない。
(体調を崩す原因)
特にお子様や高齢者にはご注意ください。
- 可燃性のもの(ヘアスプレーや殺虫剤など)は
本体の近くで使用しない。
(感電や引火の原因)
- 腐食性ガスや金属製のホコリのある場所では
使用しない。
(引火や本体への吸引による発火や発煙の原因)

据付け・移設・修理時は



禁止

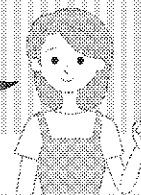
■室外ユニットに表示の冷媒
(R410A)以外は使用しない。
(故障や破裂、けがなどの原因)



必ず実施

- エアコンの据付けや移動、修理、再設置は必ず
お買い上げの販売店または専門業者に依頼する。
(感電や火災などの原因)
- アースや漏電しゃ断器が設置されている
ことを確認する。
(感電や火災などの原因)
- 必ずエアコン専用のブレーカーを使う。
(他の機器と併用すると、発熱による火災の原因)
- 冷えない、暖まらない場合は、冷媒漏れが原因の一つ
と考えられるので、お買い上げの販売店に相談する。
冷媒追加を伴う修理の場合は、冷媒漏れがない
ことをサービスマンに確認してください。
(冷媒は安全で、通常は漏れませんが、万一室内
に漏れ、ファンヒーターやコンロなどの火気に
触れると、有害な生成物発生の原因となります)
- 可燃性ガスの漏れるおそれのある場所に
設置されていないか確認する。
(万一ガスが漏れると、発火の原因)
- ドレンホースが確実に排水するように
配管されているか確認する。
(不確実な場合、家財などをぬらす原因)

漏電やけがを防ぎ、家財などを
守るためにお守りください



⚠️ 注意

室内ユニットは



禁止

■動植物に直接風をあてない。
(動植物に悪影響を及ぼす原因)

■精密機器や食品・美術品の
保存、動植物の飼育や
栽培などに使わない。
(品質低下などの原因)

■ユニットの下に、他の電気製品や
家財などを置かない。
(水滴が落ちて、汚損や故障の原因)



必ず実施

■燃焼器具と一緒に
運転するときは、
こまめに換気する。
(酸素不足による頭痛など
の原因)

■燃焼器具は、風が直接あたらない
場所で使用する。
(不完全燃焼の原因)

■乳幼児の手の届くところにリモコンを
置かない。
(誤操作による体調悪化や電池誤飲の原因)

お手入れ時は



禁止

■不安定な台に乗らない。
(転倒など、けがの原因)

■室内ユニットのアルミ部分に触らない。
(手を切る原因)

■エアコンを水洗いしたり、花瓶など
水の入った容器を載せたりしない。
(感電や発火の原因)



必ず実施

■必ず運転を停止し、ブレーカーを切る。
(ファンが高速回転しているため、けがの原因)

室外ユニットは



禁止

■ユニットのアルミ部分に
触らない。
(手を切る原因)

■ユニットの上に乗ったり、
物を載せたりしない。
(ベランダなどの高い場所に
設置の場合、転落の原因)

■据付台が破損したまま、
放置しない。
(落下につながり、けがなど
の原因)



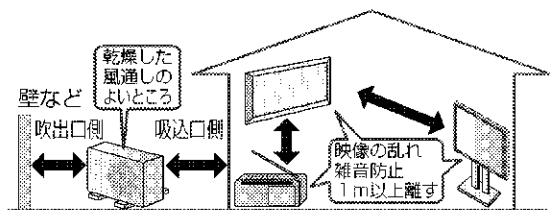
必ず実施

■室外ユニットの周辺に、物を置いたり、
落ち葉がたまらないようにする。
(虫などが侵入し、故障や発火、発煙の原因)

室内・室外ユニット周辺の確認

■下図の距離をあけないと、エアコンの能力が低下したり、テレビやラジオに雑音が入るおそれがあります。

●設置場所に余裕があれば、効率の良い運転のために、できるだけ広い寸法をお取りください。



■火災警報器と室内ユニットの吹出口は1.5m以上の距離をあけてください。

■加湿器などを近くでご使用になるときはご注意ください。加湿の種類によっては水道水に含まれるカルシウムやマグネシウムなどの化合物が水と一緒に放出される場合があります。蒸発すると白い粉になります。このような水分がエアコン内部に入ると汚れの原因になります。

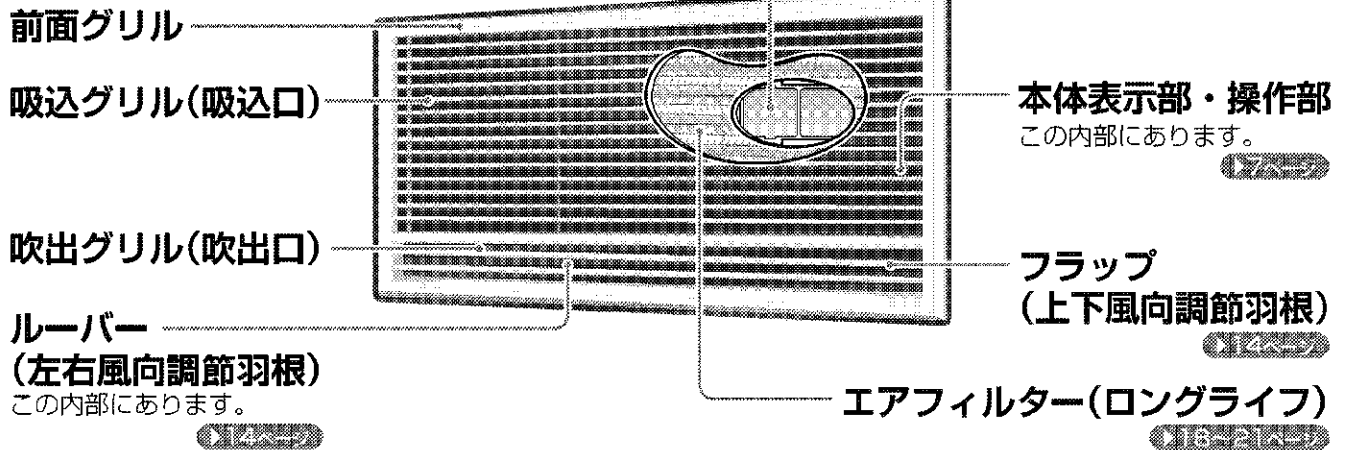
■調理室など油煙の多いところ、または可燃性ガス・腐食性ガスや金属製のホコリのある場所でのご使用は避けてください。

■床面などにワックスを塗布するときは、運転をしないでください。(エアコン内部にワックスの成分が付着し、水漏れの原因となります。)ワックス塗布後は十分換気を行ってから運転してください。

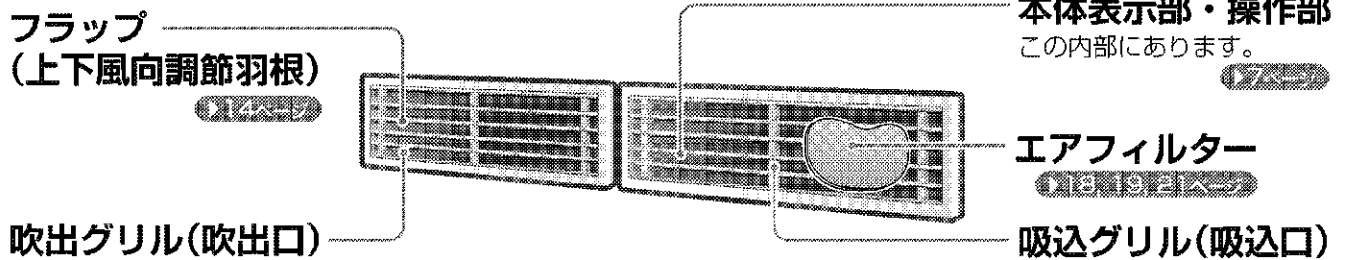
各部の名前と働き

室内 ユニット

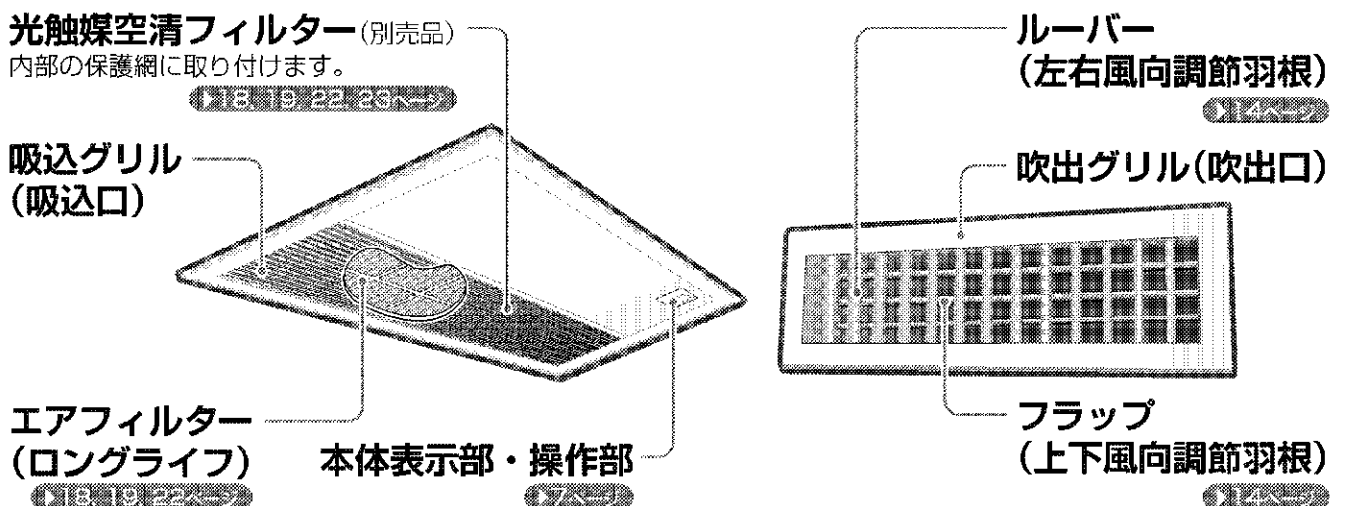
半間幅押入れ下(上)設置の場合
(下図は上設置の場合です。)



一間幅押入れ下(上)設置の場合

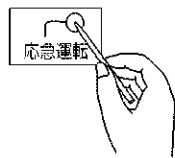


天井埋込カセットビルトイン設置の場合



本体表示部

応急運転スイッチ



つまようじなどの先の細いもので応急運転スイッチを押す。

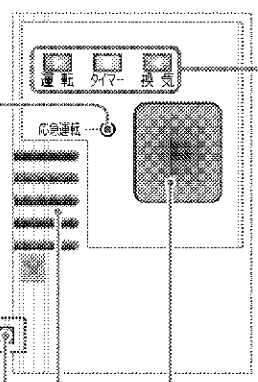
- 押すと運転を開始し、もう一度押すと停止します。
- 運転モードは「自動」、風量は「自動」に設定されます。
- リモコンが見つからないときなどにご使用ください。

室内温度センサー部

- 室内の温度を検知します。

室内湿度センサー部

- 室内の湿度を検知します。



<input type="checkbox"/> 運転	運転ランプ(緑色)※
<input type="checkbox"/> タイマー	タイマーランプ(橙色)※
<input type="checkbox"/> 換気	換気ランプ(緑色)※

● 調湿換気ユニットと連動している際、停止中でも点灯することがあります。
(換気循環のために、風を送っているためです。)

※パワーセレクト「入」のときは、表示ランプが暗くなります。

受信部

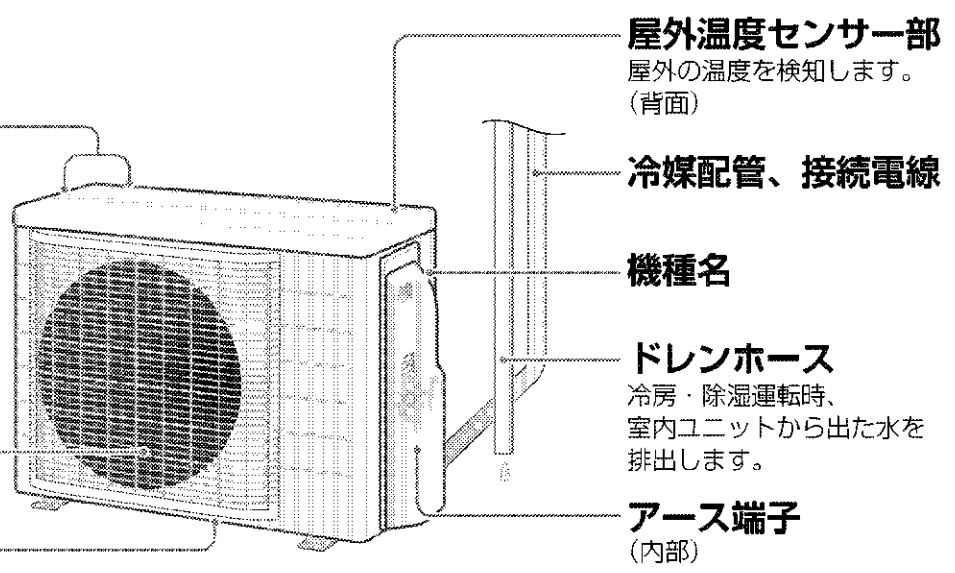
- リモコンからの信号を受ける部分です。
 - 信号を受けると、受信音と同時に運転ランプが点滅し、受信を確認できます。パワーセレクト「入」のときは、運転ランプとタイマーランプが点滅します。
- ・ 運転開始…ピッピッ
 - ・ 設定変更…ピッ
 - ・ 運転停止…ピー

室外ユニット

吸込口
(側面・背面)

吹出口

ドレン排水口
暖房運転時、室外ユニットから出た水を排出します。(底面後方)



屋外温度センサー部
屋外の温度を検知します。(背面)

冷媒配管、接続電線

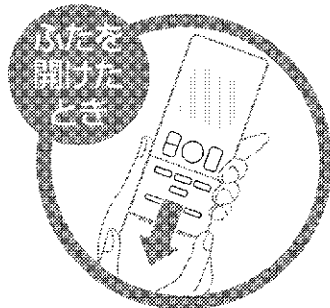
機種名

ドレンホース
冷房・除湿運転時、室内ユニットから出た水を排出します。

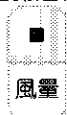
アース端子
(内部)

各部の名前と働き

リモコン



自動運転



表示部

運転状態を表示します。
(図は説明のため全部表示しています。)
表示部の保護シートは使用時にはがしてください。

自動運転



自動運転ボタン

室内・屋外温度に応じて、自動で最適な運転モードを選んで運転します。

風量



風量ボタン

風量を調節します。

運転切換



運転切換ボタン

運転のモードを選びます。
(自動・除湿・冷房・暖房・送風)

切タイマー



切タイマーボタン

運転を停止するまでの時間を設定します。

入



パワーセレクト入ボタン

運転時の電流を制限して、電力消費を抑えます。

切



パワーセレクト切ボタン

パワーセレクトを取り消します。

送信部

信号を送ります。

12ボタン 運転/停止ボタン

押すと運転。もう一度押すと停止します。

13ボタン 温度調節ボタン

温度を調節します。

14ボタン パワフルボタン

冷房・暖房の風量・能力をパワーアップして運転します。

14ボタン 風向ボタン (オプション)

上下風向を調節します。

15ボタン 湿度ボタン

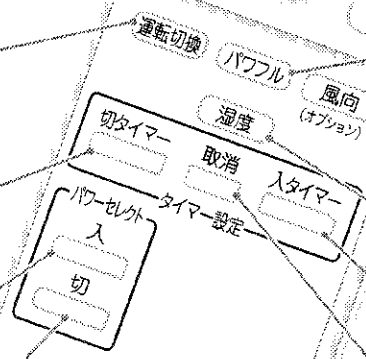
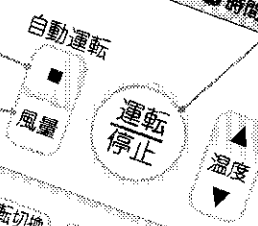
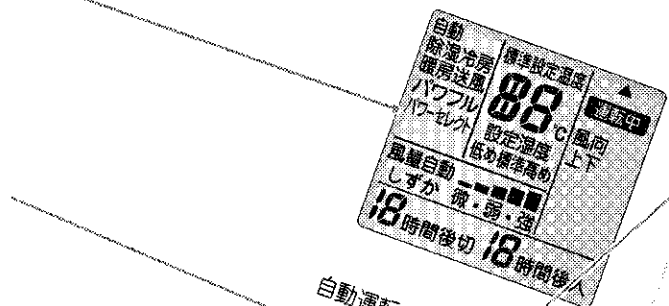
湿度を調節します。

15ボタン 入タイマーボタン

運転を開始するまでの時間を設定します。

15ボタン タイマー取消ボタン

タイマー予約を取り消します。

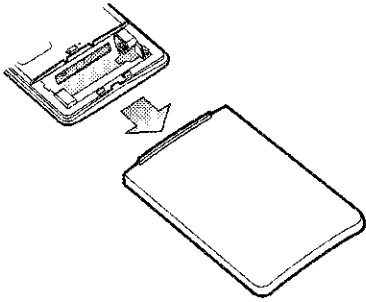


運転前の準備

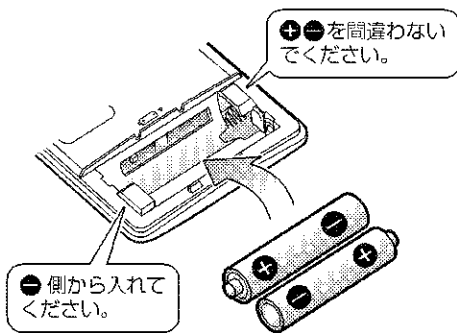
リモコン

電池を入れる

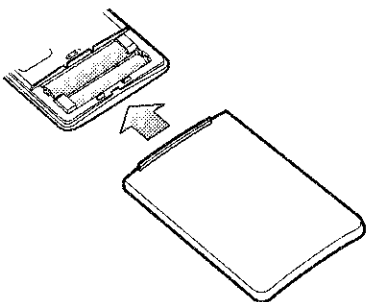
- 1 ふたを矢印の方向へスライドさせて、取り外す。



- 2 単4形アルカリ乾電池を2本入れる。

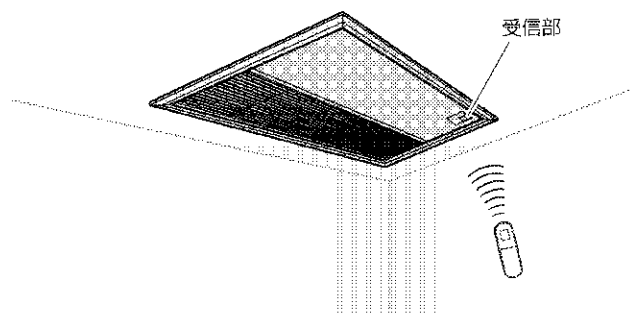
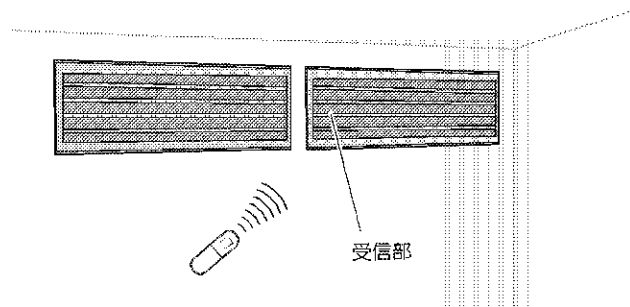
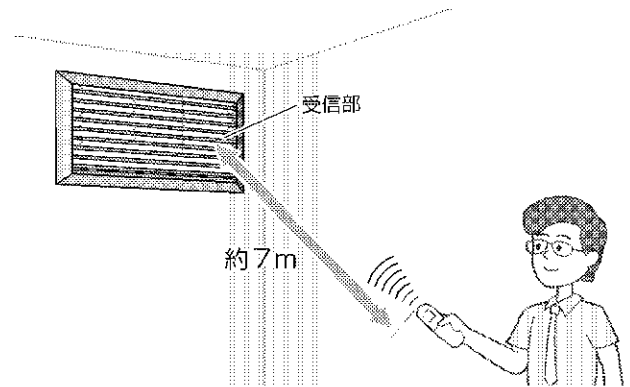


- 3 ふたを矢印の方向へスライドさせて、閉める。



使いかた

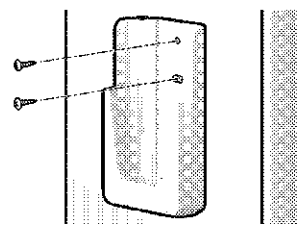
- リモコンの送信部を室内ユニットの受信部に向けてください。カーテンなど信号をさえぎるものがあると動かないことがあります。
- 受信できる距離は約7mです。(角度、方向によって受信距離は異なります。)



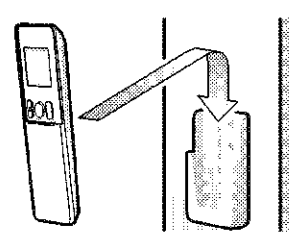
壁などに取り付ける場合

1 信号が受信できる場所を選ぶ。

2 リモコンホルダーを付属のネジで壁や柱などに取り付ける。



3 リモコンをリモコンホルダーに入れる。

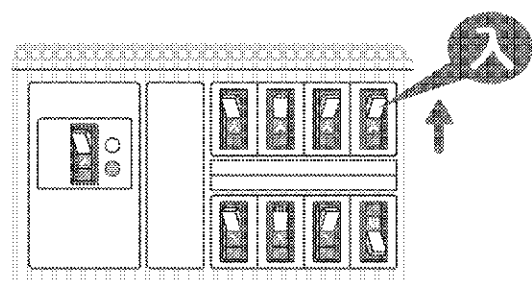


電池について

- 交換の目安は約1年ですが、リモコンの表示部が薄くなり受信されにくくなりましたら、2本同時に新しい単4形アルカリ乾電池と交換してください。
- 付属の乾電池は、最初にご使用いただくために用意しているもので、1年に満たないうちに消耗することがあります。

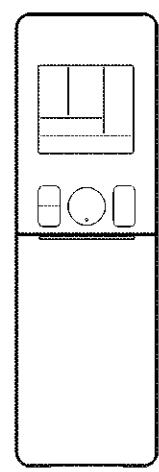
室内ユニット

ブレーカーを入れる

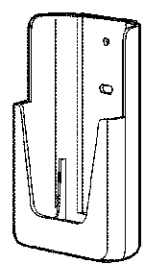


● ブレーカーを入れると、各部の動作チェックを行います。

付属品



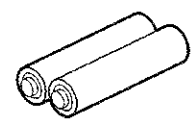
リモコン



リモコンホルダー



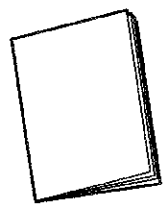
リモコンホルダー取付ネジ
(黒色・2本)



単4形アルカリ乾電池
(2本)

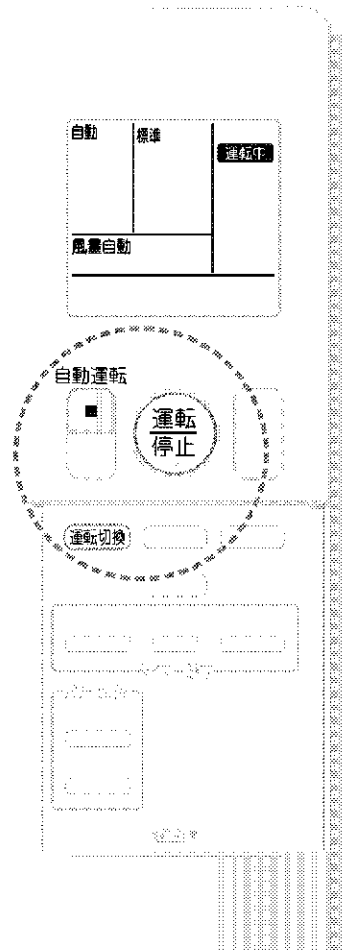


保証書



取扱説明書

運転モードを設定する



運転ランプが点灯



自動運転

ワンタッチ操作で室内・屋外温度に応じた自動運転を行います。



- 自動運転を開始します。

運転モード選択

自分に合ったお好みの運転を選べます。



- 押すごとに下記のように運転モードが切り換わります。

自動 → 除湿 → 冷房 → 暖房 → 送風



停止したいとき



- 運転ランプが消灯します。

自動運転について

- 自動運転は、運転開始時の室内・屋外温度に応じて、自動で運転モード(除湿・冷房・暖房のいずれか)、設定温度を選びます。
- 設定温度と運転モードは運転中定期的に見直します。お好みに合わないときは、温度ボタンで微調整していただくか、運転モードを変えてください。

暖房運転について

- 屋外温度が下がるにつれ暖房能力が低下します。暖まり不足の場合には他の暖房器具の併用をおすすめします。
- 暖房運転中、室外ユニットに霜が付くと能力が低下するため、霜を取り除く運転(除霜運転)をします。
- 除霜運転中、室内ユニットからは温風が出ません。

除湿運転について

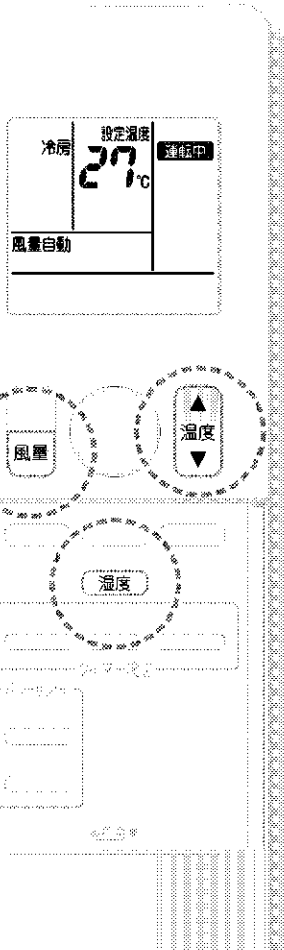
- 除湿運転時に、補助的に空気を暖めることで室温の低下をおさえながら湿気を取り除く運転をします。
- 冷房運転から除湿運転に変更した場合一時的に湿度が上がることがあります。

お知らせ

- 除湿運転中に、吹出口より冷風や暖気を感じる場合があります。その場合には、フラップで風向調節してください。

温度・湿度・風量を調節する

操作説明書



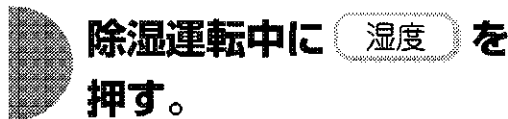
温度を変えたいとき

お好みの温度にします。



湿度を変えたいとき

お好みの湿度にします。



- 押すごとに湿度が切り換わります。

風量を変えたいとき

お好みの風量にします。



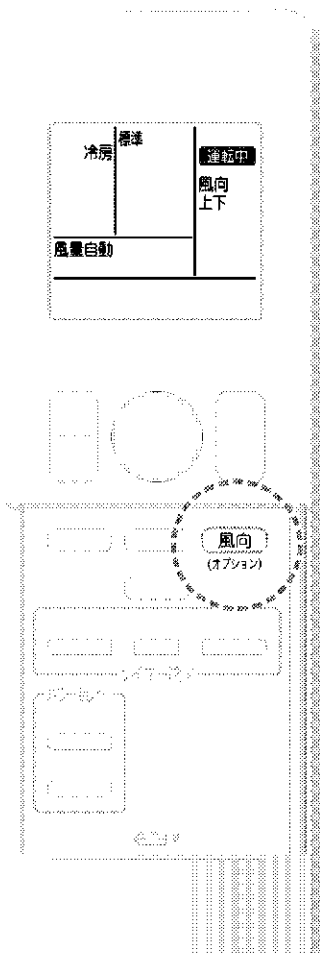
- 押すごとに風量が切り換わります。

ニオイないスについて

- 風量設定が「自動」のとき、除湿・冷房(自動で選択された場合を含む)運転を開始すると、室内ユニットにこもったニオイが出るのを抑える機能が働くため、すぐに風が出ません。約40秒お待ちください。

変更したい設定	運転モード				
	自動	除湿	冷房	暖房	送風
▲ 温度 ▼	[-5℃]~ 標準~ [+5℃]	[-3℃]~ 標準~ [+1℃]	18℃~32℃ (おすすめ温度) 26℃~28℃	14℃~30℃ (おすすめ温度) 20℃~22℃	温度は 変えられ ません。
湿度	湿度は変えられ ません。	標準・低め・高め	湿度は変えられません。		
風量	自動・しずか	自動	「自動」または「しずか」 のほか「微」から「強」 まで5段階で選べます。		

風向を調節する



上下、左右の気流調節ができます。

上下の風向を変えたいとき

半間幅押入れ下(上)設置の場合

運転中に **風向** **を押す。**

- フラップが自動で上下に動きます。
- もう一度ボタンを押すと、ボタンを押したときの位置でフラップが止まります。

〈スイング幅〉

	天袋設置	地袋設置
冷房	水平～下20°	上20°～40°
暖房	下16°～36°	上16°～36°
除湿	水平～下10°	上30°～40°

一間幅押入れ下(上)、天井埋込カセットビルトイン設置の場合

- フラップの両端を持ち、上下に動かして風向を調節してください。



イラストは一間幅押入れ下(上)設置

- 下記の風向でご使用ください。冷房・暖房効果が上がり、節電にもつながります。

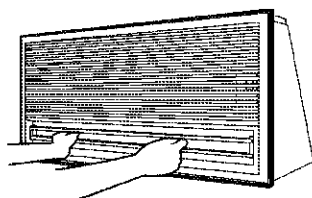
設置場所	冷房・除湿時	暖房時
一間幅押入れ下設置	上吹出し	水平吹出し*
一間幅押入れ上設置	水平吹出し	下吹出し

- ルーバーはすべて同じ方向にしてください。
 - 自動運転時は、各運転モードにより選択してください。
- ※実際は水平やや上吹出しとなります。

左右の風向を変えたいとき

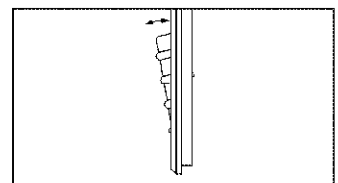
ルーバーを持って
左右に動かす。

- ルーバーは1枚ずつ操作してください。



お知らせ

- 一間幅押入れ上設置および天井埋込カセットビルトイン設置の場合、冷房・除湿運転時、下吹出しで運転しますと、吹出口の表面に露がつき、滴下することがあります。
- 一間幅押入れ上設置時、暖房運転中足元が寒い場合にはフラップを下図のように引出してお使いいただくと、よりいっそう暖房効果が高まります。



- お部屋の端に設置される場合は、ルーバーをお部屋の中央に向けて、ご使用ください。(中央に向けずにご使用になると、お部屋全体がよく冷えない・暖まらないことがあります。)

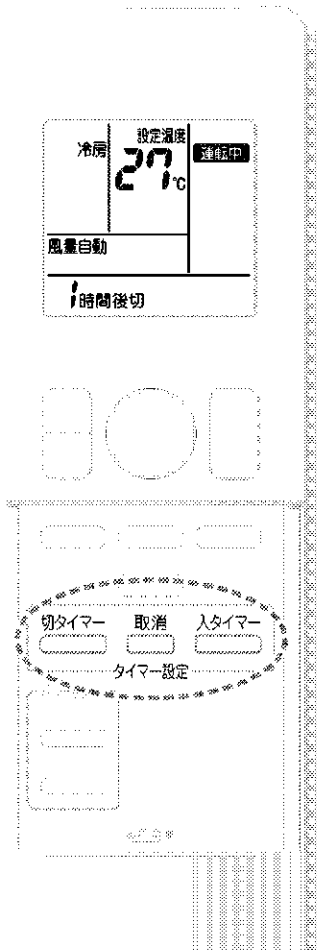
お願い

- ルーバーの調節はゆるやかに行ってください。

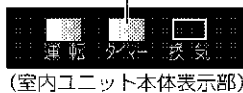
⚠ 注意

- 必ず運転を停止し、ブレーカーを切ってください。
- 室内ユニットの金属部に手を触れないでください。けがの原因になることがあります。
- 押入れ上設置、下り天井設置および天井埋込カセットビルトイン設置の場合は、丈夫で安定している台を使用し、足元に十分注意してください。

タイマー運転



タイマーランプが点灯



(室内ユニット本体表示部)

エアコンの運転停止・開始を、設定時間経過後に自動で行います。

切タイマーを使いたいとき

切タイマー
[] を押す。

- 押すごとに1時間きざみで表示が変わり、12時間後まで設定できます。
- 設定時間が経過すると、エアコンの運転を停止します。

入タイマーを使いたいとき

入タイマー
[] を押す。

- 押すごとに1時間きざみで表示が変わり、12時間後まで設定できます。
- 設定時間が経過すると、エアコンの運転を開始します。

タイマー運転について

- 切タイマーを予約した場合、設定した時間よりもタイマーの切れる時間がずれることがあります。
- 入タイマーを予約すると、その時刻にリモコンの設定温度となるように、最長1時間前から運転を始めます。
- 一度入タイマーを予約すると、予約された時間は次回も記憶されています。ただし、切タイマーは記憶されません。(リモコンの電池を交換すると、記憶内容は消えます。)

組合せ予約について

- 切タイマーと入タイマーを組合せて予約する場合、下記例を参考に行ってください。

(例)

運転中のエアコンを引き続き1時間運転。それから7時間停止させた後、運転を再開させたいとき。

1時間後切 8時間後入

お願い

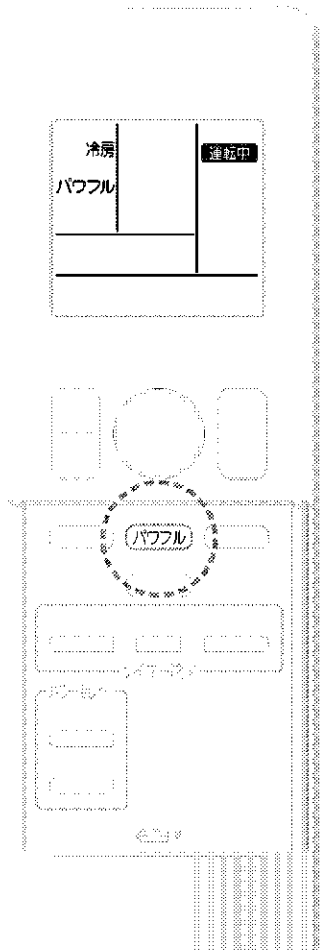
- 次のような場合には、タイマーの設定をやり直してください。
 - ・ブレーカーが作動したとき
 - ・停電したとき
 - ・リモコンの電池を交換したとき

切・入タイマーを取り消したいとき

取消
[] を押す。

- タイマーランプが消灯します。

パワフル運転



パワーアップした冷房・暖房ですばやくお部屋を冷やしたり、暖めたりすることができます。夏の暑い日の帰宅時や、冬の寒さの厳しい日などにおすすめです。

運転中に **パワフル を押す。**

- パワフル運転を開始します。

風向を変えたいとき

- 温度・風量は変えられません。

パワフル運転について

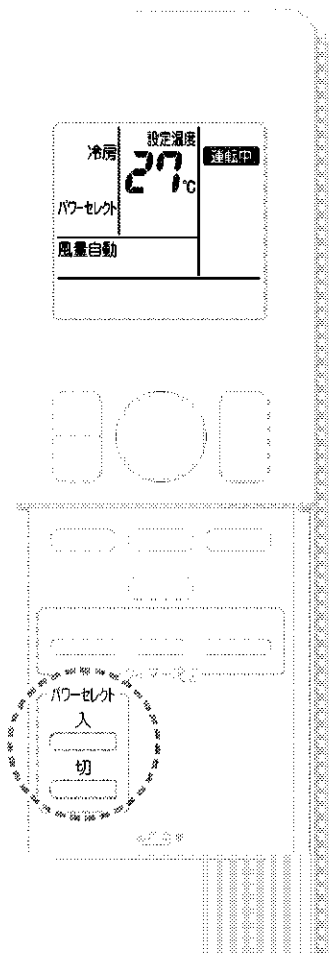
- 風量が強いため、暖房時は運転開始後しばらく十分な暖かさを感じられないことがあります。お好みに合わないときは、風向を調節していただくか、パワフル運転を取り消してください。
- 運転音は大きくなります。
- パワフル運転中に **運転停止** を押すと、パワフル運転の設定は解除され、運転も停止します。

パワフル運転を取り消したいとき

パワフル をもう一度押す。

- 通常運転に戻ります。

パワーセレクト



運転時の電流を制限して、電力消費を抑えます。

 **入** を押す。

- 「ピーッ、ピーッ」と音が鳴り、表示ランプが暗くなります。

パワーセレクトについて

- 初期設定は「切」です。
- 運転時の電流を制限して(※)、電力消費を抑える機能です。

※【除湿・冷房運転時】

運転電流の約85%以内

【暖房運転時】


最大電流の約85%以内

各機種の運転電流値



- 電流を制限するため、設定した風量よりも弱くなる場合があります。
- 能力に制限をかけるため、冷えない、暖まらない場合があります。
- 能力を必要としない運転時には、電力消費が変わらない場合があります。
- パワーセレクト「入」のときにリモコンの信号を受信すると、運転ランプとタイマーランプが点滅します。


パワーセレクトを取り消したいとき

 **切** を押す。

- 「ビピー」と音が鳴り、表示ランプの明るさがもとに戻ります。

お手入れをする

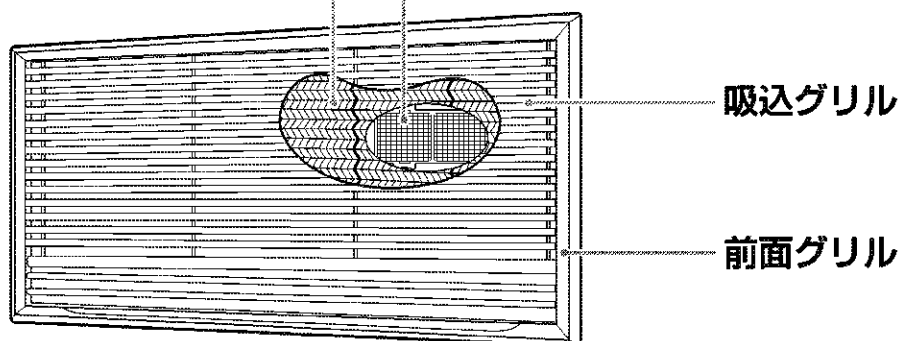
室内 ユニット

半間幅押入れ下(上)設置の場合 (各部品の取外し・取付け )

(下図は上設置の場合です。)

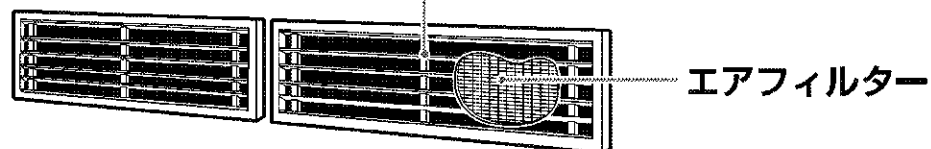
エアフィルター
(ロングライフ)

光触媒空清フィルター(別売品)



一間幅押入れ下(上)設置の場合 (各部品の取外し・取付け )

吸込グリル

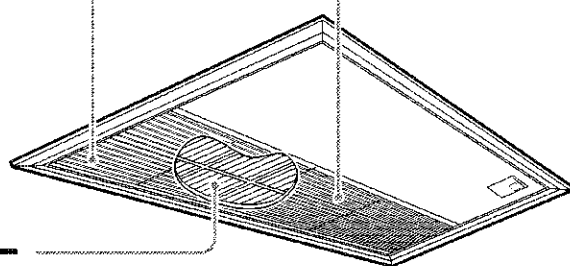


天井埋込カセットビルトイン設置の場合 (各部品の取外し・取付け )

吸込グリル

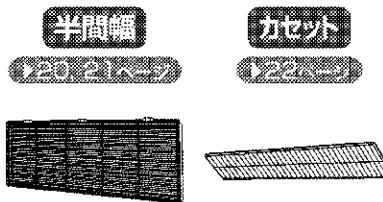

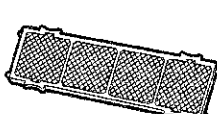

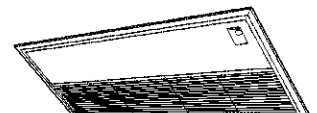
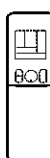
光触媒空清フィルター(別売品)

エアフィルター
(ロングライフ)



各部品のお手入れ

●お手入れの際の各部品の取外し・取付けは参照ページをご覧ください。

お手入れ部品	お手入れの目安	お手入れのしかた	ご注意
エアフィルター 半間幅 (220×216mm) カセット (222mm)  一間幅 (221mm) 	約1カ月に一度 約2週間に一度	<ul style="list-style-type: none"> ●水洗いするか、掃除機でホコリを吸い取る。 ●汚れのひどいときは、液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗い、日陰でよく乾かす。 	
光触媒空清フィルター 半間幅 カセット (220×233mm) 	約6カ月に一度 (3年程度を目安に交換)	<ul style="list-style-type: none"> ●掃除機でホコリを吸い取る。 ●汚れのひどいときは、ぬるま湯または水で10～15分つけ置き洗いする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●フィルターはこすり洗いしないでください。 ●つけ置きする場合は、フィルターを枠から出さないでください。 ●つけ置き後は、軽く水切りをし、日陰でよく乾かしてください。 ●水切りの際はフィルターをしぼらないでください。
吸込グリル 半間幅 (220×216mm) 一間幅 (216mm)  カセット (236mm) 	都度	<ul style="list-style-type: none"> ●やわらかい布でからぶきする。 ●水を含ませたやわらかい布で軽くふく。(液体中性洗剤以外は使用しないでください。) ●水洗いをした場合は、水気をよくふき取り、日陰で乾かす。 	<ul style="list-style-type: none"> ●40℃以上のお湯、ベンジン、ガンリン、シンナーなどの揮発性のもの、みがき粉、タワシなどのかたいものは使用しないでください。
リモコン 	都度	<ul style="list-style-type: none"> ●やわらかい布でからぶきする。 	

お手入れをする

各部品の取外し・取付け

⚠ 注意

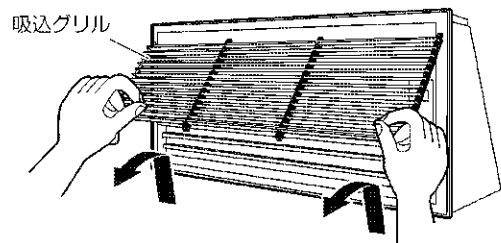
- お手入れの前には必ず運転を停止し、ブレーカーを切ってください。
- お手入れの際は丈夫で安定している台を使用し、足元に十分注意してください。
- 吸込グリルが落ちないように両手でしっかりと持ちながら作業してください。
- 吸込グリルは確実に取り付けられていることを確認してください。
- 室内ユニットの金属部に手を触れないでください。けがの原因になります。

半間幅押入れ下(上)設置の場合

フィルター部の取外し

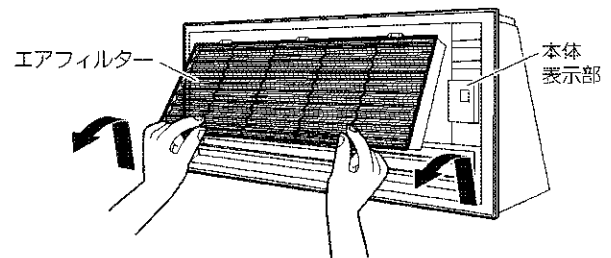
1 吸込グリルを開ける。

- 吸込グリルの両側をつまみます。
- 軽く持ち上げ、手前に引きます。



2 エアフィルターを取り外す。

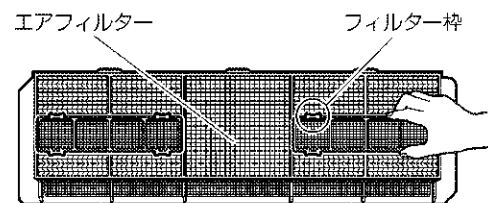
- エアフィルターの両側ツマミ部を持ちます。
- 軽く持ち上げ、手前に引きます。



3 光触媒空清フィルター(別売品*)を取り外す。

- フィルター枠のツマミを持ち、固定部(4カ所)より外します。

※光触媒空清フィルターは別売品のため付属されていません。
ご入用の場合は別途お買い求めください。

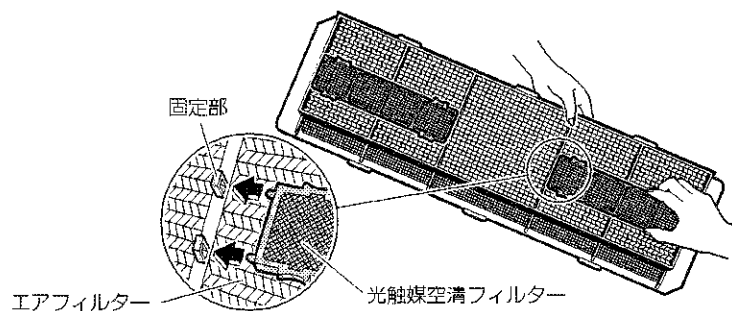


お知らせ

汚れたまま使用すると、冷房・暖房能力が低下し電気のムダ使いになります。

フィルター部の取付け

- 1 光触媒空清フィルターを取り付ける。

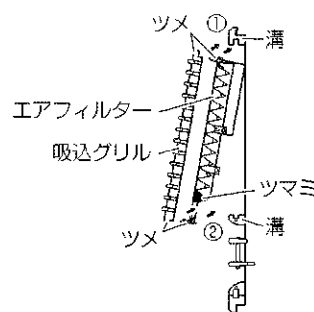


- 2 エアフィルターと吸込グリルを取り付ける。

- 吸込グリルのガイドにエアフィルターのくぼみ部をはめ込みます。
- ツメが「カチッ」と音がるまで押し込みます。

お願い

エアフィルターは、右側(本体表示部側)に寄せて入れてください。

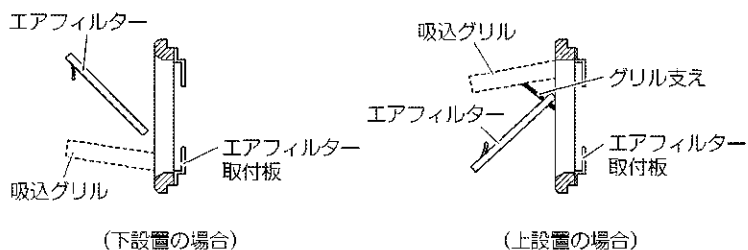


一問幅押し入れ下(上)設置の場合

フィルター部の取外し

- 1 吸込グリルを開けて、エアフィルターを取り外す。

- 吸込グリルの両端を持ち、手前に引いて開けます。
- エアフィルターをつかみ、引き出します。



フィルター部の取付け

- 1 エアフィルターをもとどおり取り付けて、吸込グリルを閉じる。

- エアフィルターをエアフィルター取付板にはめ込みます。
- 吸込グリルを閉じます。

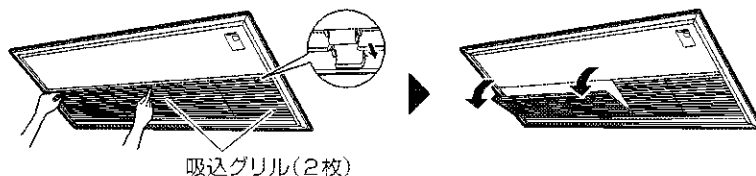
お手入れをする

天井埋込カセットビルトイン設置の場合

フィルター部の取外し

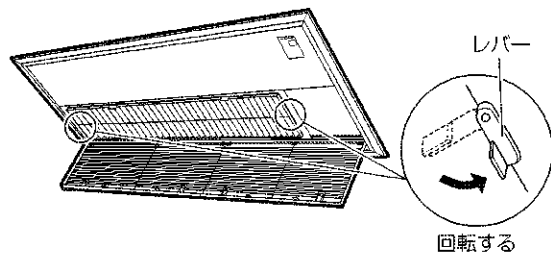
1 吸込グリルを開ける。

- 吸込グリルにあるツメを外し(1枚に2カ所)、吸込グリルをゆっくり開けます。



2 エアフィルターを取り外す。

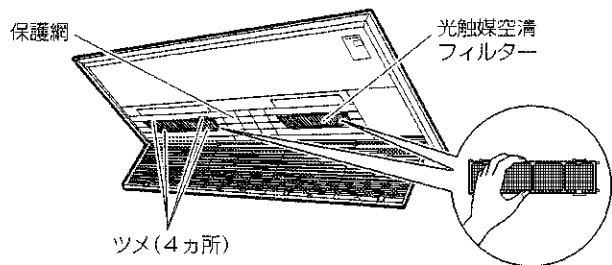
- 左右2カ所のレバーを回転させてエアフィルターを取り外します。
- エアフィルターの落下にご注意ください。



3 光触媒空清フィルター(別売品*)を取り外す。

- ツメ(4カ所)を保護網より取り外します。

※光触媒空清フィルターは別売品のため付属されていません。
ご購入の場合は別途お問い合わせください。

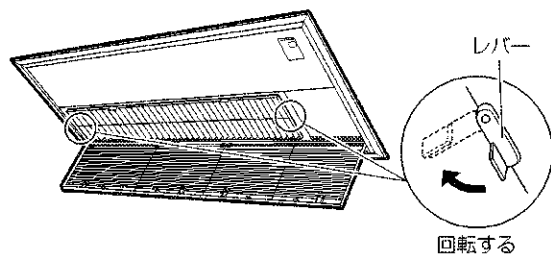


フィルター部の取付け

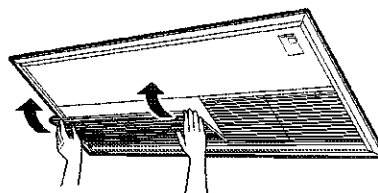
1 光触媒空清フィルター(別売品)を取り付ける。

2 エアフィルターを取り付ける。

- 左右2カ所のレバーを回転させてエアフィルターを取り付けます。
- エアフィルターの落下にご注意ください。



3 吸込グリルを閉じる。



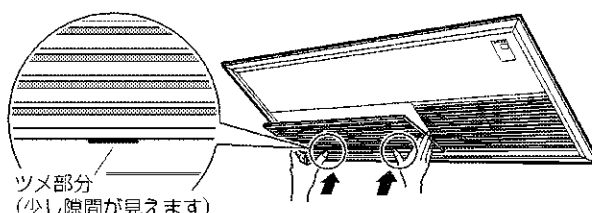
吸込グリルの取外し

- 吸込グリルを外して掃除ができます。

1 吸込グリルを少し開ける。 

2 吸込グリルを取り外す。

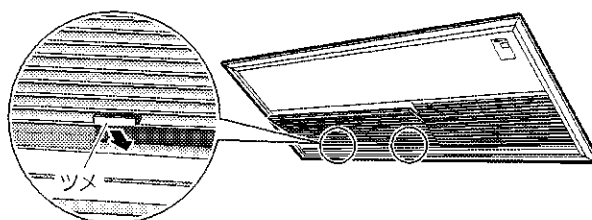
- 吸込グリルのツメ部分(各2カ所)を指で押し込んで、取り外します。



吸込グリルの取付け

1 吸込グリルを取り付ける。

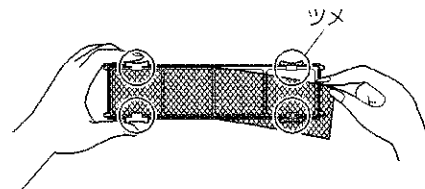
- 吸込グリルのツメ(各2カ所)を押し込んで、取り付けます。



2 吸込グリルを閉じる。 

光触媒空清フィルターの交換

- フィルター枠のツメ(4カ所)から外し、新しいフィルターと取り替えます。
- ご使用済みのフィルターは燃えるゴミとして処分してください。
(材質：ポリプロピレン/紙)
詳しくはお住まいの地域のゴミ分別方法にしたがってください。



お知らせ

■光触媒空清フィルターは定期的にお掃除していただき、下記の場合は交換をおすすめします。

- 素材が紙のため、お掃除時につぶれたりした場合。
- 長期間のご使用で汚れがひどくなった場合。
(交換は、3年程度が目安です。)

■光触媒空清フィルターを初回お申し込みされる場合は、「枠付」をご指定ください。

品名	品番
光触媒空清フィルター(枠付)2枚組	KAF968B41
光触媒空清フィルター(枠なし)2枚組	KAF968B42

■光触媒空清フィルターは、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお申し込みください。

 **0120-88-1081** (コンタクトセンター)
非通知設定の方は、最初に **136** をダイヤルしていただき、発信番号の通知をお願いしております。

■汚れたまま使用すると

- 脱臭効果が得られません。
- 冷房・暖房能力が落ちます。
- 空気清浄効果が得られません。
- ニオイが発生することがあります。

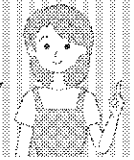
故障かな？と思ったら

修理のご依頼やお問い合わせの前に、以下の内容を確認してください。

それでもまだ異常があるときは、**お問い合わせの場所または販売店・相談窓口**にご相談ください。

このようにときに		説明・調べるところ
運転しない	運転を停止してすぐに再運転したとき	故障ではありません
	運転モードを変更したとき	
	除湿・冷房運転をしたとき	お調べください
	運転しない 【運転ランプが消えている】	
運転しない 【運転ランプが点滅】		
運転が止まる	途中で運転が止まる 【運転ランプは点灯】	故障ではありません
	途中で運転が止まる 【入タイマー運転中】	
	途中で運転が止まる 【運転ランプが点滅】	お調べください

修理のご依頼やお問い合わせの前に
もう一度お調べください。



このようなときに

説明・調べるところ

風が出ない

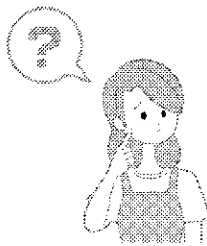
故障ではありません

■暖房運転のとき

- エアコンを暖めています。1～4分間お待ちください。
- 屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外ユニットの熱交換器に霜が付き暖房能力が低下します。このようなとき、霜取り運転のため、暖房運転が停止し、風も止まります。この霜取り運転(3～10分間)が終わると自動的に暖房運転を再開します。

■除湿・冷房運転のとき

- 「風量自動」設定で、除湿・冷房運転すると、室内ユニットにこもったニオイを抑える機能が働くため、すぐに風が出ません。約40秒お待ちください。



冷えない・暖まらない

お調べください

●風量設定は適切ですか？

「しずか」「微」など弱い風量設定になっていませんか？
風量設定を上げてください。

●運転モードは適切ですか？

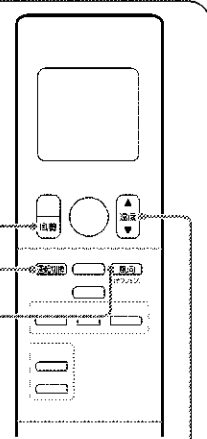
冷やしたいとき：除湿・冷房運転
暖めたいとき：暖房運転

●風向調節は適切ですか？

フラップ(上下風向調節羽根)とルーバー(左右風向調節羽根)を設定したい方向に向けてください。

●設定温度は適切ですか？

冷やしたいとき：設定温度を下げる
暖めたいとき：設定温度を上げる



風が出ている

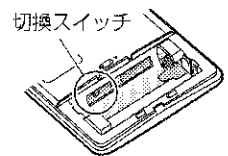
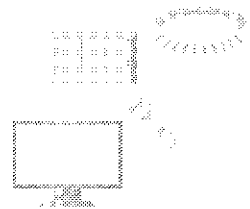
お調べください

- 室内ユニットの真下や横に家具が設置されていませんか？
- パワーセレクト「入」になっていませんか？
- エアフィルターが汚れていませんか？
- 室内ユニットや室外ユニットの吸入口、吹出口をふさいでいませんか？
- 窓や扉が開いていませんか？
- 換気扇が回っていませんか？

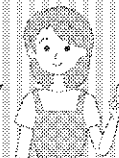
困ったときはこちら

故障かな？と思ったら

このようにときに		説明・調べるところ	
音がする	室外ユニットから「バキバキッ」という音	故障ではありません	● 室外ユニットに付いた水が凍るときの音です。
	「ギュッ」、「ギギッ」という音		● 運転開始時および運転停止時にフラップの位置補正をするときの音です。
	運転中・停止中に「カチッ」という音		● 冷媒を制御する弁や、電気部品が作動する音です。
	水の流れるような音		● エアコン内部に冷媒が流れている音です。
	「ブシュー」という音		● エアコン内部の冷媒の流れが切り換わるときの音です。
	「ピシッ」という音		● 温度変化でエアコンがわずかに伸び縮みするときの音です。
	「ポッコポッコ」という音		● お部屋を閉めきって換気扇を使用したとき、エアコン内部から聞こえてくる音です。窓を開けるか、換気扇を止めると改善されます。気になる場合は、ドレンホース用逆止弁(別売品)を取り付けてください。詳しくは、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
水・霧が出る	室外ユニットから水や湯気が出る	故障ではありません	■ 暖房運転のとき <ul style="list-style-type: none"> ● 室外ユニットの熱交換器に付着した霜を取り除く運転を行うことがあります。このとき、溶け出した霜が水や湯気となって出るためです。(1時間あたり約2リットルの水が室外ユニットから出ることがあります。)
	室内ユニットから霧が出る		■ 冷房運転などのとき <ul style="list-style-type: none"> ● 室外ユニットの冷えた配管に水滴が付き、滴下するためです。 排水工事が必要なときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
リモコン	リモコン信号を受信しない、感度が悪い	故障ではありません	● 電子式点灯方式の蛍光灯(インバーター蛍光灯など)や、液晶テレビ、プラズマテレビがあるお部屋では、信号を受け付けにくい場合があります。このようにときには、お買い上げの販売店にご相談ください。
	表示が薄い、出ない 表示が勝手に変わる		お調べください <ul style="list-style-type: none"> ● リモコンの切換スイッチの設定を変えていませんか。リモコンのふたと電池を取り外し、切換スイッチの設定を変えてください。それでもリモコン信号を受信しない場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
	他の電気機器が作動する		故障ではありません <ul style="list-style-type: none"> ● 乾電池が消耗しており誤作動を起こしている可能性があります。すべての電池を同時に新しい単4形アルカリ乾電池に交換してください。詳細については、「運転前の準備」をご参照ください。 ● リモコンで他の電気機器が作動する場合は、電気機器を離すか、お買い上げの販売店にご相談ください。



修理のご依頼やお問い合わせの前に
もう一度お調べください。



このようなときに

説明・調べるところ

風がいきなり止まる	エアコンからイヤなニオイがする	故障ではありません	<ul style="list-style-type: none"> 除湿運転に変更した場合、一時的に湿度が上がることがあり、またニオイが発生する場合があります。 室内ユニットにしみついたお部屋のニオイなどを吹き出すためです。(室内ユニットの洗浄をおすすめします。お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。)
	運転ランプとタイマーランプが点滅する	故障ではありません	<ul style="list-style-type: none"> パワーセレクト「入」のときにリモコンの信号を受信すると、運転ランプとタイマーランプが点滅します。
表示ランプ	運転を開始すると、運転ランプがしばらく点滅して点灯する	お調べください	<ul style="list-style-type: none"> エラーコードをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。 (ブレーカーを切ってください。)
	表示ランプが暗い	お調べください	<ul style="list-style-type: none"> パワーセレクト「入」になっていませんか？「切」にしてください。
その他	運転停止中に室外ユニットのファンが回る	故障ではありません	■運転を停止した直後 <ul style="list-style-type: none"> 製品保護のため約1分間は室外ユニットのファンが回ります。
	除湿運転しているのに湿度が下がらない		<ul style="list-style-type: none"> お部屋の条件、在室人数、屋外温度によってはご希望の湿度にならない場合があります。温度調節を低めに設定してください。
	運転停止中に室内ユニットから風が出る		<ul style="list-style-type: none"> 調湿換気ユニットと連動運転中には、エアコンが停止中でも、換気ランプ(緑)が点灯して、風が出ます。(換気と空調のダクトを共用しているためです。)
	運転中、急に動きがおかしくなる	お調べください	<ul style="list-style-type: none"> 運転中、本体内部に手を入れて(触れて)いませんか？手を入れると(触れると)、静電気などの影響で誤作動する場合がありますので本体内部には手を入れないでください。 雷や無線などにより誤作動する場合があります。誤作動した場合は、ブレーカーでいったん電源を切り、リモコンで再度運転してください。

運転条件

- 右表の条件以外で運転を続けると、安全装置が働き、運転が停止する場合があります。また、除湿・冷房運転の場合は室内ユニットに露が付き、滴下する場合があります。

	除湿	冷房	暖房
屋外温度	18℃～43℃	21℃～43℃	屋外温度 -10℃～24℃
室内温度	18℃～32℃	21℃～32℃	室内温度 27℃以下
室内湿度	80%以下	室内湿度 80%以下	

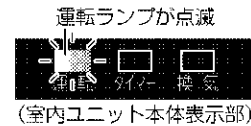
運転ランプが点滅するとき

運転ランプが点滅するときは、ブレーカーを切り、約1分後もう一度電源を入れ、運転を行ってください。

- それでも運転ランプが点滅するときは、以下の手順にしたがってエラーコードを確認し、対応を行ってください。

エラーコードを確認する

1 運転ランプが点滅していることを確認する。

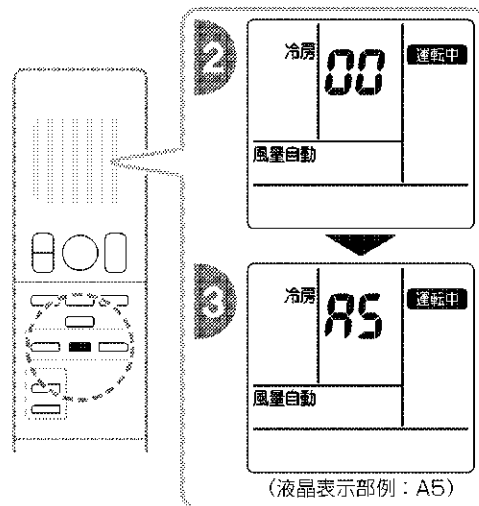


2 リモコンをエアコン本体に向けて
取消 を約5秒間押す。

- リモコン表示部に「00」が表示されます。

3 リモコンをエアコン本体に向けたまま
取消 を繰り返し押して「ピー♪」と
鳴ったときのエラーコードを確認し、
下表の操作と対応を行ってください。

- 該当するエラーコードの左1ケタが一致したとき、「ピピッ」と鳴ります。
- 取消 を約5秒間押すか、しばらくすると通常表示に戻ります。



エラーコードと確認内容	操作と対応
A5 エアフィルターが汚れていませんか？	運転を停止し、エアフィルターの掃除をしてください。 その後、ブレーカーを切り、もう一度電源を入れて運転してください。
E7 室外ユニットのファンに 棒などの異物が 入っていませんか？ 	ブレーカーを切ってから、異物を取り除き、もう一度、 電源を入れて運転してください。
F3, F6, L3, L4, L5 車などで 室外ユニットの吹出口を ふさいでいませんか？ 	ブレーカーを切ってから、障害物を取り除き、もう一度、 電源を入れて運転してください。
その他のエラーコード、または エラーコードが確認できなかった場合	—

エラーコードは以下の順番で表示されます。

順番	エラーコード
1	00
2	U4
3	L5
4	E6
5	H6
6	H0
7	A6
8	E7
9	U0
10	F3

順番	エラーコード
11	A5
12	F6
13	C7
14	A3
15	H8
16	H9
17	C9
18	CC
19	C4
20	C5

順番	エラーコード
21	J3
22	J6
23	E5
24	A1
25	E1
26	UA
27	U3
28	UF
29	UH
30	P4

順番	エラーコード
31	L3
32	L4
33	H7
34	U2
35	EA
36	AH
37	FA

運転ランプが点灯。しばらく運転して運転ランプが点滅しないときは、そのまま使用してください。



再度、運転ランプが点滅した場合。



下記の内容をお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。

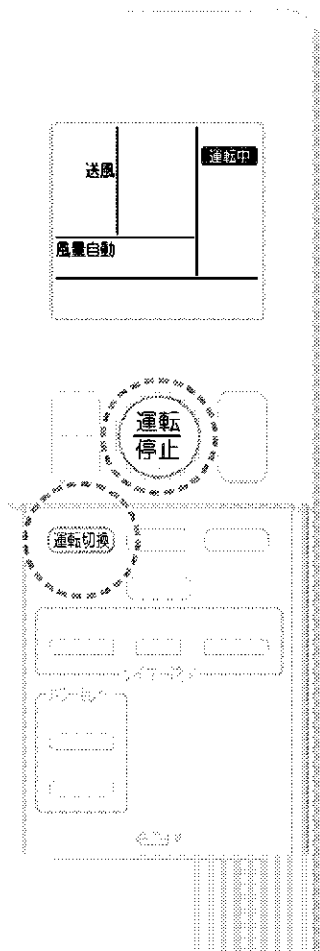
ご連絡いただきたい内容

1. 品名 ルームエアコン
2. 機種名
3. お買い上げ年・月・日 } 保証書に記載してあります。
4. エラーコード
5. お名前・ご住所・電話番号
6. 室外ユニットの設置場所

お知らせ

その他動作が気になる場合は、「故障かな?と思ったら」をご確認ください。

こんなときは



長期間使用しないとき

- 1 晴れた日に半日ほど送風運転をして、内部をよく乾燥させる。

送風運転のしかた

- ① 運転切換 を押し「送風」を選ぶ。
- ② 運転停止 を押す。

- 2 運転停止後、エアコン専用のブレーカーを切る。

- 3 エアフィルターを掃除して、もとどおりに取り付ける。

- 4 リモコンの電池を取り出す。

運転中に停電になったら

- 1 通電後 運転停止 を押して運転を再開する。

雷が鳴り始めたら

- 1 落雷のおそれがあるときは、運転を停止し、ブレーカーを切る。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証について

- 保証書(別添)は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げ日から1年間、ただし冷媒系統部分については5年間です。



<保証期間中>

保証書の規定にしたがって出張修理させていただきます。その際には、「保証書」をご提示ください。

<保証期間経過後>

修理すればご使用できる場合は、有料にて修理させていただきます。
修理料金は、技術料+部品代+出張料などで構成されています。

修理を依頼される時

- 故障発生時**にしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず運転を停止し、ブレーカーを切って、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

1. 品名 ルームエアコン
 2. 機種名
 3. お買い上げ年・月・日
 4. 異常内容
(できるだけ具体的に)
 5. お名前・ご住所・電話番号
 6. 室外ユニットの設置場所
- 保証書に記載してあります。

補修用性能部品の保有期間について

- ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後10年です。
 - 「補修用性能部品」とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

点検整備のおすすめ

- エアコンを数シーズン使用した場合は、室内ユニットの内部が汚れ、性能が低下する場合があります。また、ゴミやホコリがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内ユニットからの水漏れの原因になることがあります。通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。点検整備はお買い上げの販売店にご相談ください。なお、この場合は実費が必要となります。

エアコン内部の洗浄について

- お客様自身でエアコン内部の洗浄はしないでください。市販のエアコン洗浄剤をご使用されますと、場合によっては熱交換器や機械内部の樹脂に悪影響をあたえ、最悪の場合水漏れなどの不具合が発生するおそれがあります。お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理依頼、製品・技術に関するお問い合わせ、部品のご購入などは、お買い上げの販売店または下記窓口へ

WEB案内

- よくあるご質問、取扱説明書をご覧ください。
- 簡単・便利に修理依頼ができます。

<http://www.daikincc.com>

WEB受付のお申し込みの流れ

修理依頼内容を入力

ご訪問日の確認・登録

受付完了メールが届く

ご訪問

電話番号をよくお確かめのうえ、お掛け間違いのないようにお願いします。



24時間365日、安心つながる。

お客様総合窓口 **CONTACTセンター**


全国共通フリーダイヤル
お電話から **0120-88-1081**

FAXから FAX専用フリーダイヤル **0120-07-0881**

非通知設定の方は、最初に186をダイヤルいただき発信番号の通知をお願いしております。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

経年劣化による危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を室内ユニットに表示しています。

	<p>※【設計上の標準使用期間】 10年</p> <p>設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。</p>
---	--

※設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など下記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 製造年についても、室内ユニットに西暦4桁で表示しています。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。
- 設置状況や環境、使用頻度が下記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火、けがなどの事故に至るおそれがあります。

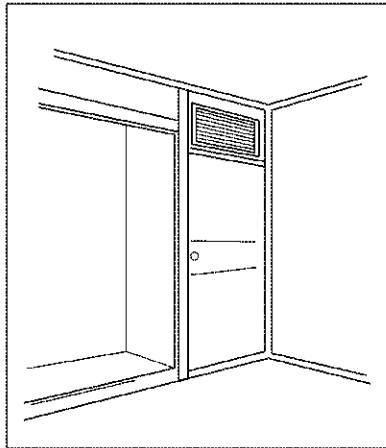
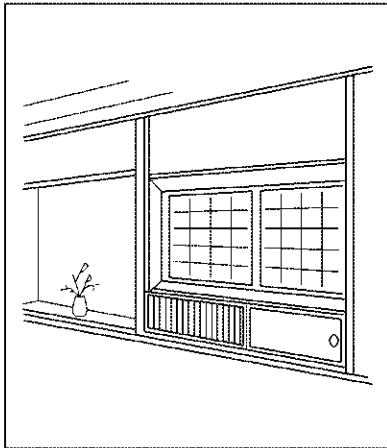
■ 標準使用条件 ルームエアコンディショナの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件による (JIS C 9921-3)

環境条件	電源電圧		製品の定格電圧による	
	周波数		50/60Hz	
	冷房	室内温度	27℃ (乾球温度)	
		室内湿度	47% (湿球温度19℃)	
		室外温度	35℃ (乾球温度)	
		室外湿度	40% (湿球温度24℃)	
	暖房	室内温度	20℃ (乾球温度)	
		室内湿度	59% (湿球温度15℃)	
		室外温度	7℃ (乾球温度)	
		室外湿度	87% (湿球温度6℃)	
設置条件		製品の据付説明書による標準設置		
負荷条件	住宅		木造平屋、南向き和室、居間	
	部屋の広さ		機種能力に見合った広さの部屋 (畳数)	
想定時間	1年間の使用日数	東京モデル	冷房 6月2日から9月21日までの112日間	
			暖房 10月28日から4月14日までの169日間	
	1日の使用時間	冷房 9時間/日 暖房 7時間/日		
1年間の使用時間		冷房：1,008時間/年 暖房：1,183時間/年		

■ 標準使用期間の本体表示位置について

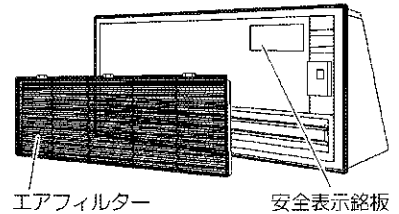
経年劣化にかかわる注意喚起の内容を本体に表示していますが、室内ユニットの設置場所によって表示位置が異なります。以下の内容をご確認ください。

半間幅タイプ

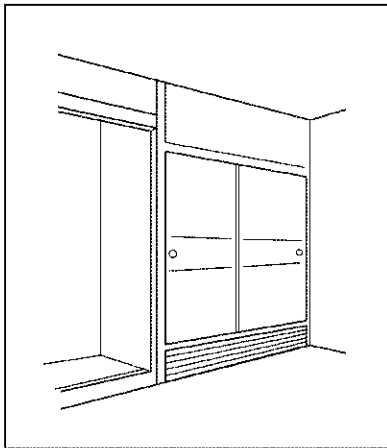


- エアフィルターを外して確認してください。 

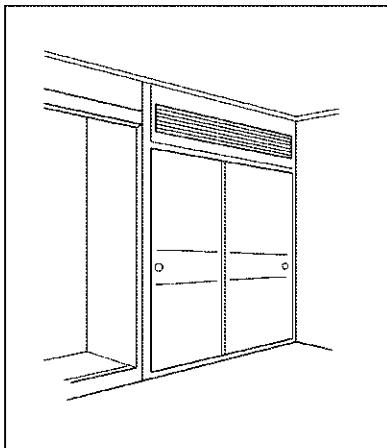
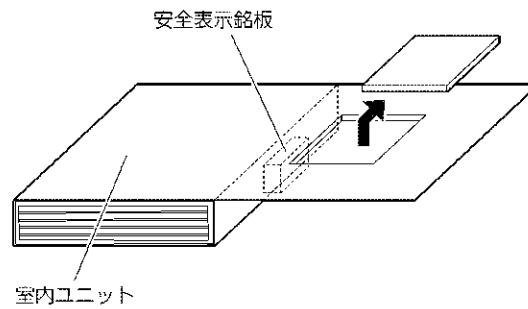
半間幅押し入れ上設置の場合



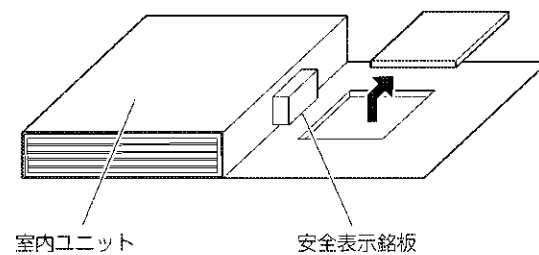
一間幅タイプ



- 押し入れの点検口を開いて確認してください。

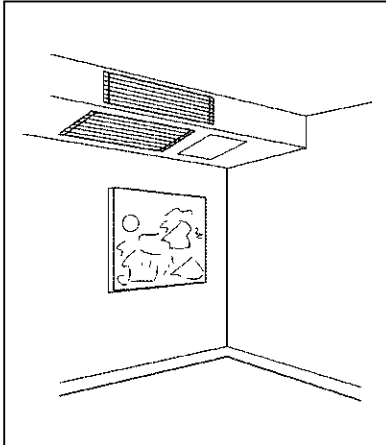


- 押し入れの点検口を開いて確認してください。

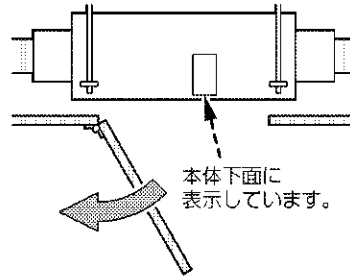


長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

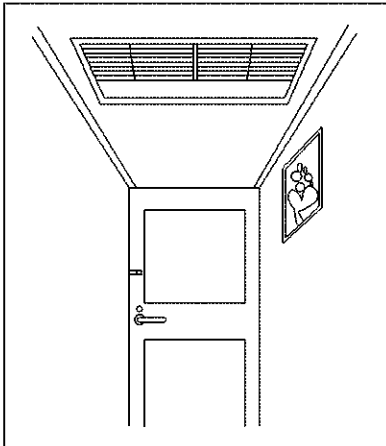
下り天井タイプ



- 天井の点検口を開いて確認してください。

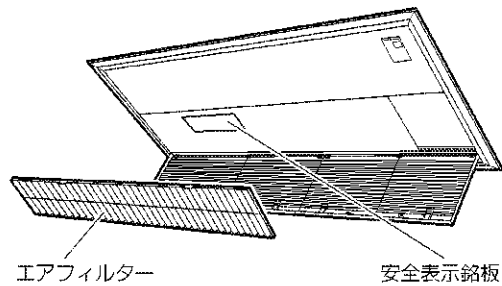


天井埋込タイプ(本体下吸込用)

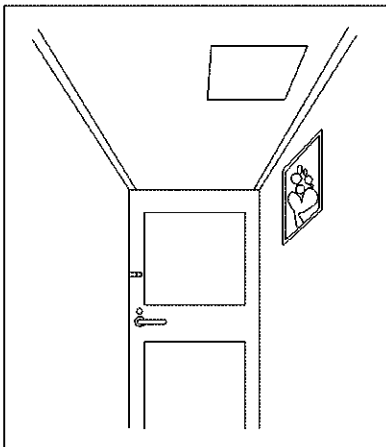


- エアフィルターを外して確認してください。

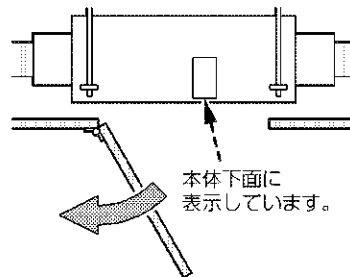
本体下吸込の場合



天井埋込タイプ(背面ダクト吸込用)



- 天井の点検口を開いて確認してください。



仕様

機種	項目	種別	冷房										暖房						冷房・暖房両立エネルギー消費効率	*3 区分名	*4 区分名	外形寸法(高さ) (mm)	外形寸法(幅) (mm)	外形寸法(奥行) (mm)	質量 (kg)						
			冷房能力 (kW)	消費電力 (W)	エネルギー消費効率 (A)	*1 運転電流 (A)	*2 運転音 (dB)	面積の積目 (m ²)		暖房能力 (kW)	暖房低温能力 (kW)	消費電力 (W)	低温消費電力 (W)	エネルギー消費効率	*1 運転電流 (A)	*2 運転音 (dB)	*2 運転音 (dB)	面積の積目 (m ²)													
								乾勢 パト向	木造 南向き和室																						
S28NLV	内 F28NLV	単/200 室外電源	2.8	750	3.73	4.2	47	61	19	13	4.0	4.6	950	1750	4.21	5.3 最大 15.0	49	63	18	15	3.97	5.3	H	5.3	230	760	500	14			
	外 R28NLV						48	60									49	61										595	795	300	41
S36NLV	内 F36NLV	単/200 室外電源	3.6	1110	3.24	6.2	47	61	25	16	4.8	4.9	1240	1920	3.87	6.9 最大 16.0	49	63	22	17	3.56	4.9	I	4.7	230	760	500	14			
	外 R36NLV						49	61									50	62											595	795	300
S40NLV	内 F40NLV	単/200 室外電源	4.0	1310	3.05	7.1	51	66	28	18	5.3	5.8	1420	2450	3.73	7.7 最大 16.0	51	65	24	19	3.39	4.9	I	4.8	230	760	500	14			
	外 R40NLV						51	63									53	65											595	795	300
S50NLV	内 F50NLV	単/200 室外電源	5.0	2220	2.25	11.7	51	66	34	23	6.3	6.2	1880	2880	3.35	10.0 最大 18.0	51	65	29	23	2.80	4.3	J	4.3	230	760	500	14			
	外 R50NLV						51	63									53	65											595	795	300

付属品	取扱説明書(1)、保証書(1)、リモコン(1)、リモコンホルダー(1)、リモコンホルダー取付ネジ(2)、単4形アルカリ乾電池(2)
-----	---

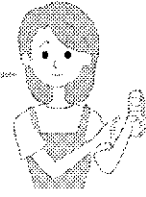
- 冷房・暖房運転特性は日本工業規格 (JIS C 9612) に基づいた数値です。
 - ※1 JIS C 9612:2005 に基づく音圧レベル
 - ※2 JIS C 9612:2013 に基づく音響パワーレベル
 - ※3 JIS C 9612:2005 に基づく年間エネルギー消費効率および区分名
 - ※4 JIS C 9612:2013 に基づく年間エネルギー消費効率
- この仕様数値は50Hz・60Hz共通です。
- 停止のときもマイコンを働かせるため、約0.9ワットの電力を消費します。
(入タイマー設定時は約10ワットの電力を消費します。)
- 本機の能力、消費電力は性能が安定した後の数値を示しています。
- 製品改良のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。
- 暖房低温能力は屋外温度2℃、パワフル運転での数値を示しています。
このとき、運転音は仕様数値よりも大きくなります。
- 最大風量となる風向設定での数値を示しています。

ELECTRONICS

12ページ

基本の使いかた

使いかたを知りたいとき



15ページ

便利な機能

製品をより便利にご使用いただくために



24ページ

故障かな?と思ったら

疑問に思うこと、分からないことがあるとき



28ページ

運転ランプが点滅するとき

フロンについて



家庭用エアコンには最大でCO₂ (温暖化ガス) 3,600 kg (マルチシステムの場合は 10,500 kg) に相当するフロン類が封入されています。地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄等に当たってはフロン類の回収が必要です。

この表示は家庭用エアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。エアコンの取り外し時はフロン類の回収が必要です。



特定化学物質の含有状況表示ウェブサイト
<http://www.daikin.co.jp/csr/env/j-moss.html>

長年ご使用になるエアコンの点検は定期的に!

愛情点検



このような症状はありませんか?

- 電源コードが異常に熱い。
- こげ臭いニオイがする。
- ブレーカーがひんばんに落ちる。
- 置台や吊り下げなどの取付部品が腐食していたり、取付けがゆるんでいる。
- 室内ユニットから水が漏れる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、ブレーカーを切ってから、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後10年です。

ダイキン工業株式会社

本社 〒530-8323 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル
 東京支社 〒108-0075 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル

ご購入店名	電話		
据付年月日	年	月	日

二次元バーコードは製造用コードです。



この取扱説明書は再生紙を使用しています。

3P305818-1D

M11B218C(1310) HT